

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年4月度)

対象期間:平成27年 4月 1日～平成27年 4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	27.60 (トン /月)
汚泥(有機性)	136.99 (トン /月)
廃油	111.12 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	508.40 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.00 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	20.68 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.26 (トン /月)
紙くず	31.78 (トン /月)
木くず	371.48 (トン /月)
繊維くず	42.98 (トン /月)
動植物性残渣	88.23 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	11.76 (トン /月)
廃酸	0.52 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	8.94 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	890.98 (トン /月)
合計	2,251.72 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

4月6日	4月15日	-	-
------	-------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	62.51

熔融スラグ発生量

数量(t)
121.59

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年5月度)

対象期間:平成27年 5月 1日～平成27年 5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	34.92 (トン /月)
汚泥(有機性)	107.71 (トン /月)
廃油	26.50 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	488.39 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.43 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	29.50 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.21 (トン /月)
紙くず	26.47 (トン /月)
木くず	110.62 (トン /月)
繊維くず	20.70 (トン /月)
動植物性残渣	46.82 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.09 (トン /月)
廃酸	0.80 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.44 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	900.25 (トン /月)
合計	1,806.85 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月1日	5月12日	-	-
------	-------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	4月28日	4月28日	4月28日	4月28日	4月28日
測定結果が得られた年月日	5月28日	5月28日	5月28日	5月28日	5月28日
測定結果	0.00000026ng-TEQ/m ³ N	13ppm	ND	21ppm	78ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.7
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.27

熔融スラグ発生量

数量(t)
31.28

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年6月度)

対象期間:平成27年 6月 1日～平成27年 6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	24.32 (トン /月)
汚泥(有機性)	196.88 (トン /月)
廃油	59.28 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	605.77 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.84 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	41.48 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.16 (トン /月)
紙くず	37.49 (トン /月)
木くず	204.86 (トン /月)
繊維くず	23.55 (トン /月)
動植物性残渣	17.23 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	16.38 (トン /月)
廃酸	0.70 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	7.75 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	889.05 (トン /月)
合計	2,126.74 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

6月16日	6月29日	-	-
-------	-------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	6月4日	6月4日	6月4日	6月4日	6月4日
測定結果が得られた年月日	7月8日	7月8日	7月8日	7月8日	7月8日
測定結果	0.000022ng-TEQ/m ³ N	ND	ND	30ppm	58ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	52.00
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.74

熔融スラグ発生量

数量(t)
178.48

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年7月度)

対象期間:平成27年 7月 1日～平成27年 7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	8.79 (トン /月)
汚泥(有機性)	106.71 (トン /月)
廃油	76.12 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	500.57 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.96 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	35.77 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.37 (トン /月)
紙くず	56.06 (トン /月)
木くず	160.40 (トン /月)
繊維くず	47.32 (トン /月)
動植物性残渣	8.69 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.11 (トン /月)
廃酸	0.64 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	9.34 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	885.78 (トン /月)
合計	1,897.63 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月29日	-	-	-
-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	7月23日	7月23日	7月23日	7月23日
測定結果が得られた年月日	-	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日
測定結果	-	ND	ND	6ppm	56ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.49
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	43.82

熔融スラグ発生量

数量(t)
139.15

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年8月度)

対象期間:平成27年 8月 1日～平成27年 8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	24.89 (トン /月)
汚泥(有機性)	82.20 (トン /月)
廃油	19.92 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	408.84 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.02 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	131.91 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.00 (トン /月)
紙くず	20.31 (トン /月)
木くず	165.47 (トン /月)
繊維くず	35.12 (トン /月)
動植物性残渣	15.07 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	8.06 (トン /月)
廃酸	0.65 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	16.47 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	911.58 (トン /月)
合計	1,843.51 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

8月12日	8月20日	8月24日	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	8月27日	8月27日	8月27日	8月27日
測定結果が得られた年月日	-	9月16日	9月16日	9月16日	9月16日
測定結果	-	ND	ND	6ppm	76ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	37.95
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.42

熔融スラグ発生量

数量(t)
134.34

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年9月度)

対象期間:平成27年 9月 1日～平成27年 9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	10.27 (トン /月)
汚泥(有機性)	206.19 (トン /月)
廃油	50.70 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	414.65 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.28 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	27.95 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.03 (トン /月)
紙くず	37.40 (トン /月)
木くず	181.59 (トン /月)
繊維くず	39.11 (トン /月)
動植物性残渣	18.77 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.62 (トン /月)
廃酸	0.59 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	9.87 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	868.31 (トン /月)
合計	1,874.33 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月18日	-	-	-
-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	50.22
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	46.01

熔融スラグ発生量

数量(t)
266.98